

第10回 豊川水系流域委員会における審議

○「第10回 豊川水系流域委員会」を開催し、豊川水系河川整備計画の事業進捗状況（洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項）についての審議等を行い、了承されました。

○委員から頂いた主なご意見は、以下のとおりです。

【開催概要】

日時：令和8年1月30日（金）15:00～17:00

会場：豊橋商工会議所 9階 大ホール

【主な議事】

- ・豊川水系河川整備計画の事業進捗状況
（洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項）
- ・豊川水系河川整備計画の事業進捗状況
（設楽ダム建設）



【主な意見】

- ・ハード整備については、気候変動を考慮して進めることが必要。
- ・ソフト対策では表現の問題は非常に重要であるため、住民の方にも理解できるような表現にしていくことが必要。
- ・設楽ダムについては、大きな影響をもたらす事業なので完成時期が非常に重要。また、流域住民にダムがより理解されるような取組を進めていただくことも重要。
- ・地域との交流と併せて、技術者の確保、ダムの技術継承を考えていくことが改めて重要。
- ・最近、社会インフラの深刻な老朽化も問題になっているため、河川整備計画を進めるにあたっては維持管理のこともご留意いただき、今後進めていただきたい。